



2025年
2月27日
No.2

貨物労連情報

日本貨物鉄道労働組合連合会
発行人:村上貴史
編集人:辻井寛明

貨物労連の鉄の結束を確認！ 2025春闘総決起集会

2月20日に目黒さつきビル会議室において「2025春闘総決起集会」を開催し、労連各単組から48名が集会に結集しました。



シュプレヒコール！

集会開始の冒頭、青年協によるシュプレヒコールが行なわれ、春闘総決起集会を盛り上げていきました。

村上委員長は主催者挨拶で、昨年ベア実施されたが物価高に追い付いていない。物価高に勝つ大幅な賃上げが必要であり1万5千円のベア要求は決して高くない、と述べました。

来賓として参加されたJR総連の小林書記長から、連合の賃上げの理論は「パイの原理」だが歴史的に見てもパイの原理は幻想である。昨年春闘の平均賃上率は5.1%だったが中小企業は届いていない。賃金は労働の対価ではなく「労働力をどれだけ高く売るか」である、との挨拶がありました。

続いて、参加した11単組からそれぞれ要求内容と決意表明が行なわれ、2025JR総連春闘を「統一要求・統一闘争」で闘う意思統一が確認されました。

最後に、集会アピールが採択され、村上委員長の団結ガンバローで総決起集会を終了しました。



JR貨物労連
村上委員長



JR総連
小林書記長



東北ロジ労組
後藤執行委員



日倉労組
篠宮副委員長

